

# 私達の家 - 地球

朱 戈

皆さんもご存知のように、今、環境問題はもう世界的な問題である。しかし、現代人は環境を守る意識が低すぎる。路上に勝手に唾を吐き、ごみを捨てる人が多い。なので、地球のために、皆は力を尽くして環境を守るべきだと思う。

私は小さいことからすればいいと思う。「千里の道も一歩から」だ。環境保護という問題は、なかなか解決しない。必ず、私達の方が及ぶ限り、自分が出来る事をやらなければならぬと思う。例えば、勝手に唾を吐いたり、ごみを捨てたりしない。たぶん大勢の人はそんなことをすることはないと思うが、そんな小さなことにも注意しないで、環境を守る話題に取り組む資格がない。そこで、私達は自分の周囲を始め、どんなに小さなことにも注意しなければならぬ。そして、私達は環境保護の宣伝者になって、他人に環境保護の重

要性を宣伝するべきだと思う。環境を守ると  
 いうことは一人、二人でできることではなく、  
 みんながすべての力を結集してできることだ。  
 そして、私達はそれぞれの方法を探し、また  
 他人の参加を促し、環境保護のチームに参加  
 して、地球を守るメンバーの一員になり、自  
 分の力を社会に貢献しなればならないと思  
 う。

それで、以上の意識があれば、次に私達は  
 必ず具体的なことをしなければならぬ。私  
 は以下のことは必ずできると思う。

一、布袋を使うこと。国の大部分の地域で  
 は、あちこちでプラスチックが使われている。  
 白色汚染は私達の地球をどんどん呑み込んで  
 いる。私達の共有の家である地球のため、ま  
 れいで品質がよい布袋を選ぶこと。

二、できるだけバスに乗って出かけること。  
 近年、中国ではスモッグ汚染がある大都市が  
 増えてきた。それに、車を運転する時、自然  
 資源を消耗し、ゴミを排出し、騒音が招く影

響が極めて大きい。それ以外にも、車が多すぎるので、道が込み、渋滞してしまふ。それは私達が生活上悩まされていることなので、みんながびまるだけ車の代わりにバスに乗ること。

三、水道を使、たその手ですぐ蛇口を閉めること。水は命の源である。今、世界各地の多くの地域で水がひどく不足している。水を惜しむということは同じだ。つまり、力を尽くして水資源を節約することだ。

四、その手で電気を消すこと。電灯が消費する電力は水力からであろうと、火力からであろうと、環境の破壊を代価にして取り出している。たぶんたびとつだけ電灯を消してモ少しモ効果はない。しかしながら、私達全てがいつでもどこでもこの点に注意すれば、その効果は絶大なものになると思われろ。

地球は一つしかなく、私達の家のよう存在だ。でも、今、その家にはいろいろの問題があつて、どんどん危険な状況に落ち入つて

いるのだ。そこで、今私達一人一人が少しでも小さいことから気をつけることでこのかけがいのない地球を守ることができると思う。そして、将来汚染のないきれいな地球に住めるように願っている。